

令和
8年

春日部大凧あげ祭り

問 観光振興課 (TEL 048-736-1129)



大凧の文字 募集

5/3(祝)・5(祝)に開催予定の「春日部大凧あげ祭り」の大凧2張りの文字を募集します。

応募にふさわしい文字 …市の話や時節にふさわしい言葉で、原則として2張りの大凧に2文字ずつ書ける漢字4文字。

※令和7年は「春日部・20周年」、令和6年は「大凧・昇龍」でした

応募方法 …12/1(月)～令和8年1/16(金)(必着)までに「大凧文字応募」と明記し、大凧の文字、文字の理由、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入の上、右記の方法で応募してください

令和7年生まれのお祝い希望者 募集

大空に勢いよく舞いあがる大凧は縁起物とされ、大凧あげ祭りはいつのころからか「初節句のお祝い」のお祭りとなりました。家族の思い出に残るこどものお祝いをしませんか。

とき …5/3(祝) 11:00～

※雨天の場合は5(祝)に延期、両日雨天の場合は6(休)に延期

ところ …大凧あげ祭り会場(江戸川河川敷)

内容 …大凧へのこどもの名前の貼り付け、大凧・小凧の前での記念撮影、こどもの名前が書かれた凧、記念手ぬぐいの贈呈

対象 …令和7年1/1～12/31生まれのこども(女子や市外在住者も可)

費用 …1万5千円

申し込み …12/1(月)～令和8年2/27(金)(必着)までに「初節句申し込み」と明記し、申込者の住所、氏名、電話番号、祭り当日に連絡が取れる携帯電話番号、こどもの氏名(ふりがな)・生年月日を記入の上、右記の方法で応募してください

※メールでの申込者には、送信日より1週間以内に、受け付け完了メールを返信します。受け付け完了メールが届かない場合は、観光振興課へ連絡してください
※受け付け完了後、4月中に案内と振込用紙を送付します



大凧の引き手 募集

日本一の大凧をみんなの力であげて、その圧倒的な迫力を体験しませんか。

とき …5/3(祝)・5(祝) 11:30～17:00

※両日雨天の場合は6(休)に延期

ところ …大凧あげ祭り会場(江戸川河川敷)

対象 …16歳～60歳で、凧を引きながら走れる元気な人 各日100人(申し込み順。女性は小町凧もあります)

申し込み …12/1(月)～令和8年3/31(火)(必着)までに、「引き手申し込み」と明記し、申込者の住所、氏名、性別、年齢、生年月日、電話番号、参加希望日を記入の上、下記の方法で応募してください

応募・申し込み方法

はがき…〒344-8577(所在地不要)
春日部市役所観光振興課(春日部大凧あげ祭り実行委員会事務局)

FAX …048-737-3683

Eメール …odako@city.kasukabe.lg.jp

TEL …048-736-1129(大凧引き手募集のみ)



ハルカイトのモニュメントを紹介します

問 シティセールス広報課 (TEL 048-796-5985)



「クレヨンしんちゃん」 © 臼井儀人／双葉社・シンエイテレビ朝日・ADK

モニュメント設置場所 ▶ 大凧文化交流センター「ハルカイト」2階 多目的ホール

※(火)は休所

10/11に『「クレヨンしんちゃん」モニュメントお披露目会 in ハルカイト』でお披露目された、ハルカイトのモニュメントを紹介します。

今回は、設置場所のハルカイトにちなみ、市の「子育て応援キャラクター」「まちの案内人」であるしんちゃんが、春日部の魅力の一つである「凧」を持ったモニュメントです。

お披露目会では、春日部市「庄和大凧文化保存会」の協力の下、参加したこどもたち向けに、凧づくり・凧あげ体験を実施し、ゲストのしんちゃんと一緒に春日部の凧文化を体験しました。



「クレヨンしんちゃん」 © 臼井儀人／双葉社・シンエイテレビ朝日・ADK

このイベントは、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受けています。



埼玉県のマスコット「コバトン」



人権それは愛 男女平等社会の実現に向かって

問 人権共生課 (TEL 048-736-1130)、社会教育課 (TEL 048-739-6808)

昭和20年のクリスマスは、終戦後初めてのクリスマスであり、日本にとって特別な意味を持つ日でした。沖縄では、戦没者を追悼し、復興を誓う演芸大会が開かれ、長崎で原爆投下により倒壊した浦上天主堂のがれきの下から掘り出された鐘が鳴り響き、平和への希望を願い、さらに日本国憲法の制定に向け、男女平等の条項が盛り込まれた素案が提出されたのも、この日でした。

あなたは、日本国憲法に「男女平等」を書い

た一人の女性を知っていますか。

終戦後、GHQ(連合軍総司令部)の民政局に赴任し、22歳という若さで日本国憲法の草案作成に参加したオーストリア出身のユダヤ人女性「ベアテ・シロタ・ゴードン」が、その人物です。ベアテはピアニストだった両親と共に日本で幼少期を過ごし、米国留学中は敵国の者として過ごしました。両親は戦争中に抑留され、終戦後、日本で両親と再会しました。10年近く日本で過ごし、米国で女性差別を受

けた彼女は、当時の日本女性の生活や風習を認識し、新しい憲法に男女平等や女性の権利を盛り込み、女性の地位向上の理念を持って素案作りに励みました。

この一人の女性の提案により、女性の社会進出が進み、性別にとらわれない多様な人生を選択できる新たな社会の実現に向かって少しずつ走りだしました。その後、日本人女性は参政権を獲得し、女性の権利と人権、学問の自由を得ることになったのです。